

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成31年1月31日

協議会名： 南城市地域公共交通会議

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
(株)鏡原第一交通	市内区域運行(ドアtoドア)による デマンド交通	今年度は、おでかけなんじいの 運行形態(料金・運行エリア)に ついて交通会議で議論し、次年 度10月に実施予定の交通再編 (バス路線再編)に向けて、デ マンドの役割を再確認した。 現在進めている生活交通ネット ワークの構築に向けて、関係者 と調整を進めることができた。	A 南城市生活交通確保維持 改善計画のとおり事業は適 切に実施された。	A ○1日当たり利用者数 目標: 84.4人/日 実績: 85.1人/日 (H30.11月末) ○1便当たり利用者数 目標: 2.8人/便 実績: 2.9人/便 (H30.11月末)	本市では、2019年10月に交通 再編(バス路線再編)を予定し ている。 今後は、「南城市地域公共交通 網形成計画」に掲げているデマ ンドの役割(バス路線を補完す る)を果たすとともに、再編後の デマンド利用状況を分析しなが ら、効率的な運行に努める。